

## 【びわこ成蹊スポーツ大学 アセスメント・ポリシー】

本学では、学生の学修成果の評価（アセスメント）について、教育目的に掲げる「スポーツを開発し、支援することのできる豊かな教養と高度な専門性」、ディプロマ・ポリシーに掲げる「スポーツに関する関心・意欲」、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「学びに向かう力など（主体性・多様性・協働性）」の、各質的水準の達成状況の評価・検証と、教育目的に対する教育運営の適正の評価・検証のため、以下のアセスメント・ポリシーを定める。

学生の学修成果の評価（アセスメント）について、教育目的や達成すべき質的水準及びその評価の実施方法等を、機関（教育課程）レベル及び授業科目レベルで、以下の通り定める。

機関（教育課程）レベル：大学全体（学部レベル）

各入試区分の入学選抜試験によって入学した学生が、各カリキュラムの学修を通じて、ディプロマ・ポリシーに掲げる養うべき力をどの程度身につけて学位を取得し、卒業したか、学修状況を中心とする量的・質的データを基に評価・検証する。加えて、全学共通教育及び、学部・学科の学位の専門性に応じた専門教育における学修成果を、学修状況に関するアンケートや外部のアセスメントテスト、専門的な資格の取得状況、学位の専門性に応じた職業への就職状況や卒業後の就業状況から、評価・検証する。

授業レベル：科目

機関（教育課程）レベルの教育目標と関連し、学位プログラムの体系性における各科目の位置づけを明確にした上で到達目標を定め、カリキュラム・ポリシーにおいて明示する「学修成果と評価」に示す成績評価手法により学修成果を測り、評価する。また、成績評価分布や学生による授業評価アンケートの結果を基に、授業の質的改善に向けて各教員は不断の授業改善を行う。

		入学時	在学中	卒業時・卒業後
		アドミッション・ポリシーを満たす人物の評価・検証	カリキュラム・ポリシーに則った教育運営の状況と、学修状況や教育目的に対する学生の成長の評価・検証	ディプロマ・ポリシーを満たす人材の評価・検証
機関・教育課程レベル	大学全体（スポーツ学部）	・各種入学選抜試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ GPA</li> <li>・ 学生生活調査アンケート</li> <li>・ 外部のアセスメントテスト</li> <li>・ 休退学状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ GPA</li> <li>・ 卒業率</li> <li>・ 就職率</li> <li>・ 卒業時アンケート調査</li> <li>・ 卒業生アンケート調査</li> <li>・ 採用企業アンケート調査</li> <li>・ 資格、免許取得状況</li> <li>・ 学位の専門性と関連する職業への就職率</li> </ul>
授業レベル	科目	・ プレースメントテスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 成績評価</li> <li>・ 卒業研究</li> <li>・ GP</li> <li>・ 授業評価アンケート（授業満足度含む）</li> </ul>	